

JSP-31W 柱基部(アンカーフレーム)の設計

【概要】

JSP-31W は、道路橋示方書・同解説 I 共通編、II 鋼橋・鋼部材編(平成 29 年 11 月)、道路橋の耐震設計に関する資料(平成 9 年 3 月、日本道路協会)および首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、名古屋高速道路公社、福岡北九州高速道路公社の設計基準に基づき、角柱、円柱の柱基部の詳細設計(アンカーボルト、ベースプレート、アンカーフレーム、フーチングの設計)を一貫して行います。

【特長】

- ①柱の断面形状は矩形、円形に対応しています。
- ②アンカーボルト降伏軸力を用いた終局耐力レベルの照査ができます。
- ③目標モーメント(ex 橋脚躯体の終局モーメント)に対する終局耐力レベルのアンカーボルト径を自動設計できます。
- ④断面計算は自動、指定より選択できます。
- ⑤JIP-SPACER(任意形立体骨組の断面力解析システム)から断面力が連動できます。
- ⑥設計方法は以下に対応しています。
 - ◆杭方式(首都高速道路株式会社)
 - ◆杭方式(名古屋高速道路公社)
 - ◆杭方式(福岡北九州高速道路公社)
 - ◆支圧板方式(首都高速道路株式会社)
 - ◆RC 方式(阪神高速道路株式会社)^{※1}
 - ◆直接定着方式(名古屋高速道路公社)^{※1}
- ⑦杭方式の軸力算定式は面内・面外分離方式、面内・面外合成方式より選択できます。
- ⑧アンカーボルトの終局モーメントの計算ができます。
- ⑨断面形状図、ベースプレート形状図、アンカーフレーム形状図、フーチング形状、構造図を表示できます。

※1 適用基準「道路橋示方書(平成 29 年 11 月)」には対応していません。

【製品価格】

	税込	税抜
使用許諾料	1 ライセンス	660,000 円
追加ライセンス料	1 ライセンス	66,000 円
サポートサービス料 ^{※2}	年間(必須)	11,000 円
		10,000 円

※2 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。

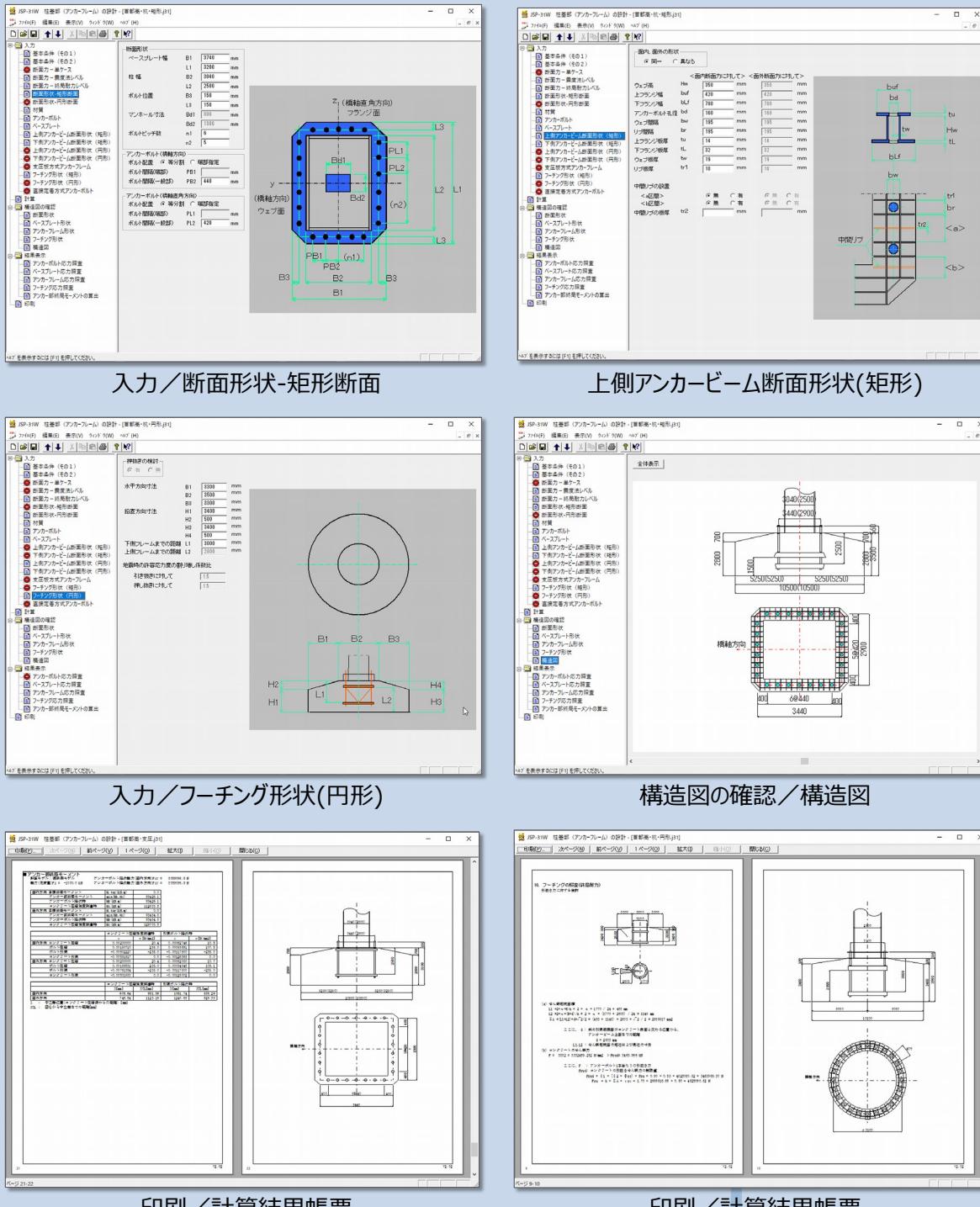
【制限】

アンカーボルト本数(矩形)	20 本/1 辺	断面力ケース数	50 ケース
アンカーボルト本数(円形)	40 本		

【動作環境】

Windows 8.1/10/11
Microsoft®, Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

【画面例】



JIPテクノサイエンス株式会社



<https://www.jip-ts.co.jp/>

東京 03-6272-8235
大阪 06-6307-5401
名古屋 052-953-5100

福岡 092-477-6510
仙台 022-711-8202
札幌 011-222-4184

A602202